

平成27年度学校評価結果公開資料

浜田ビューティーカレッジ

● 学校関係者評価

平成28年3月7日に、自己評価結果と課題、今後の改善案等を学校評価委員に提示、説明を行った。

委員からは次のような意見が出た。

・教育理念	・教育の目的の3つのSの中で、豊かな人間性の育成が大事である。技術はあっても接客が苦手な人が多い。そういうところをしっかりと育ててほしい。
・学校運営	・学科の新設も考えて、時代のニーズにあうようにしてはどうか。(トリマーの養成とか) ・授業参観なども公開してほしい。
・教育活動	・コンテストを活用して技術の向上をめざすのは、効果が上がっている。 ・現場のことを教えるのは職場体験が一番いいと思う。 ・新しい時代に即したカリキュラムを開発してほしい。(ネイル、メイク等)
・学修成果	・現場では離職率が問題になっている。相応の給料を出すといい人材も集まる。美容師全体の待遇改善も考えていかななくてはならない。学校としては、学生が不利にならないような就職先の斡旋を行ってほしい。
・学生支援	・必要があれば家庭訪問をしたり、個人指導を進めたりして、少人数だからできる支援を続けてほしい。 ・できれば、美容室でのアルバイトも積極的に紹介してほしい。人に頭を下げて初めてお金がもらえることを若いうちから教えたい。
・教育環境	・最近の器具は次々と機能が充実した物が出てくる。専門的な授業を進めるには、設備は計画的に充実させていく必要がある。
・学生募集	・県外にも学生募集地域を広げるとよい。 ・パンフレットを説明会の時だけでなく駅のフリーペーパーのところに置かせてもらえるとよい。 ・地元もこの学校のことがよく分からない人が多い。
・財務	・協力店を増やしていくのも一つの方策である。 ・市の支援を受けてはどうか。陳情活動をするとうい。
・法令遵守	・いろいろな危機管理が求められているが、整備されているか。 ・自己評価結果の公表を急ぐべきである。
・社会貢献 ・地域貢献	・お店の営業妨害の話は組合では出てきていない。 ・着付けの授業もあると思う。どこかで活かせないのか。たとえば夏祭りの浴衣ショーをすとか。 ・県立大学の大学祭にも参加するとよい。

● 学校評価総括

今後、開かれた学校として情報開示をし、理解や助言をいただく場ができたことは学校としても大変ありがたいことである。評価項目や評価方法等今後検討していきたい。さらに、この会が充実し有意義なものになるよう情報を送ったり行事へのご案内を早めに行ったりして、学校の様子や学生の頑張りをたくさんご覧いただくようにしたい。今回の意見は28年度の学校運営を検討していく上で大変参考になった。

● 学校評価委員会出席者

高橋 正昌	株式会社 チャームランドリー
土井 真紀子	ビューティーサロンまきこ
岡 信孝	(有)オカコーポレーション
芦谷 英夫	浜田市議会
井田 貫大	学校法人白蓮学園 理事長
岩迫 輝彦	学校法人白蓮学園 清明理容学校校長
澳本 千栄子	学校法人白蓮学園 浜田ビューティーカレッジ校長